

台所から広がる平和な社会

Aveline
Macrobiotic
Woman Society

私たち女性ができること

～心地よく充実したマクロビオティックライフのヒント～

天野 朋子
(Whole Foods Studio)

大久保 地和子
(地和子マクロビオティックッキングスクール)

奥津 典子
(Organic Base)

中島 デコ
(ブラウンズフィールド)

中 美恵
(マクロビッキングスクール)

花田 美奈子
(ハナダロッソ)

● ゲスト講師 ●

中 広行(マクロビッキングスクール) パトリシオ・ガルシア・デ・パレデス(KIJエデュケーションディレクター)

日時：2009年4月18日(土)

開場 10:00 開演 10:30 終了 16:00
第1部 10:30～12:30 第2部 13:45～16:00

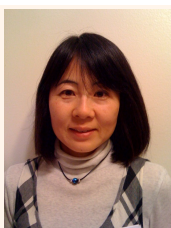
会場：調布市グリーンホール(大ホール)

参加費：前売り4,500円 / 当日5,000円(消費税込)

マクロビオティックの世界的権威 久司道夫氏とともに、世界平和実現に生涯を捧げた 故久司アヴェリーヌ偕子(ともこ)夫人の功績が称えられ、このたび出生地である島根県奥出雲で顕彰されることとなりました。アヴェリーヌ夫人の献身的な活動は、欧米を中心に自然食運動へと広がり、現在のオーガニック農業の礎を築きました。今回、アヴェリーヌ夫人の精神に共感した6名の女性講師が一同に集まり、夫人の遺志を継いで、これからの社会の中で、「私たち女性ができること」をテーマにお話します。皆様が、そして周りの大切な方々が、幸せな暮らしを送るためのヒントがたくさんあります。ぜひご参加をお待ちしております。



久司道夫氏と生前のアヴェリーヌ夫人



天野 朋子(あまの ともこ)

マクロビオティック料理教室「ホール・フーズ・スタジオ」主宰。KIJ講師、クシマクロビオティックアカデミー講師。Organic Foods Studio MUSHU(ロサンゼルス)講師。米国クシ インステイユート マクロビオティック キャリアトレーニング レベル3修了。著書に「ニュー・ベジック・マクロビオティック(共著)」、「玄米・野菜・豆・海藻を食べる」。久司道夫氏の著書の翻訳なども手がける。
<http://home.e01.itscom.net/macro/>



中島 デコ(なかじま でこ)

クシマクロビオティックアカデミー講師。日本CI協会師範科修了。現在、千葉県いすみ市の田畑付き古民家をブラウンズフィールドと名付け、世界各地から研修生を迎え、子供や動物たちと持続可能なライフスタイルを実践中。「生きてだけでいいんじゃない」など著書多数。
<http://www.brownsfield-jp.com/>



大久保 地和子(おおくぼ ちわこ)

地和子マクロビオティックッキングスクール主宰。正食協会指導者養成コース、クシマクロビオティックアカデミー講師。KIJエデュケーター等を修了。1989年に久司道夫先生と出会い、それまでの栄養学に乏しかった食生活から一転「食い改める」ことで、「病気のデパート」を脱出することができた。日本では、山本祥園先生に師事。クシマクロのセミナーの調理実習を担当する。
<http://chiwako.com/>



中 美恵(なか みえ)

カラダと心を癒す料理研究家。「マクロビッキングスクール」校長。マクロビオティックッキングサロン「mie's room」(南青山)主宰。素材を活かし、素材と対話しながら五感で楽しむ料理は、食べる人も作る人も「癒す」料理として人気。また、子どもと母親がお料理を通じてより健康に、より幸せになる「寺子屋」という授業展開し、広く支持されている。子どものためのマクロビオティック・子育て本「中美恵の良い子が育つマクロビ教室」をはじめ、著書多数。
<http://www.nakamie.net/>



奥津 典子(おくつ のりこ)

1974年長崎県生まれ。マクロビオティックインストラクター。学習院大学卒。在学中より久司道夫氏に師事、秘書を務める傍ら、食事コンサルティングの書記にも携わる。日米でマクロビオティックを学び、2003年、夫と東京吉祥寺に「Organic Base」を立ち上げる。同主任講師。著書「本当に怖い低血糖症〜マクロビオティックが現代の病を治す」(講談社+α新書)他。今春、初のレシピ本(河出書房)及びDVDつきレシピブック(オーガニックベース)を発売予定。一男一女の母。
<http://www.organic-base.com/>



花田 美奈子(はなだ みなこ)

ナチュラルフードコーディネーター。銀座「ローゼンケラー」「マキシム・パハリ」、六本木「ハブ・ガーデン」、新宿「エルファミンコ」等の人気レストランを企画、経営する。一時肝臓を壊し、マクロビオティックで病を克服。現在はオーガニック料理講師、コンサルティング、人材の育成で活躍中。「ハナダ式玄米菜食」(竹内書店新社)他著書多数。「ハナダロッソ」玄米菜食レストランを東京祐天寺に開店。
<http://www.hanada-rosso.net/index.html>

会場のご案内

調布市グリーンホール（大ホール）

〒182-0026 東京都調布市小島町2-47-1
Tel: 042-481-7611 Fax: 042-484-3009

京王線調布駅下車 南口から徒歩1分

駅の南側の公園は現在工事中です。その工事現場の奥に当たる位置に「調布市グリーンホール」があります。大きな階段が目印になります。（京王線のホームから確認できます）



お申込みとご参加にあたっての注意 ※お申込みの前に必ずご確認ください。

- ・チケットは下記の窓口にて取り扱っております。
- ・チケットは1枚につき1名様1回限り有効です。
- ・チケットがお手元に届きましたら、公演日まで紛失されないようご注意ください。紛失による再発行はいたしかねます。
- ・当日はチケットを必ずご持参ください。お持ちでない場合は入場をお断りすることがございます。
- ・開催中止の場合を除いて、お振込み後のチケットの払い戻しはいたしません。また、やむを得ず中止となった場合でも交通費等の補償はできかねますのでご了承ください。
- ・昼食のご用意はございません。
- ・座席はすべて自由席となります。
- ・事情により、講演する講師に変更が生じる場合がございます。
- ・会場へのアクセス・駐車場については、直接会場へお問い合わせください（調布市グリーンホール 042-481-7611）
- ・客席内での飲食、携帯電話の利用はご遠慮ください。また、テープレコーダー、カメラなど録音・録画・複写などに使用する機材を持ち込むことはできません。
- ・会場内では係員の指示に従ってください。指示や注意事項に従わず生じた事故などについては、一切責任を負いません。
- ・その他、ご不明な点は、事前にお問い合わせください。

マクロビオティック女性講師によるリレーセミナー お問い合わせ先

Aveline Macrobiotic Woman Society事務局 (KIJ内)

TEL: 0551-36-6296 (9:30-17:00 ※土日祝祭日を除く)

〒408-0044 山梨県北杜市小淵沢町2972 FAX: 0551-36-6295

<http://www.kijapan.jp/>

チケット取り扱い先

申込締切 2009年4月10日(金)

有限責任中間法人KIJ

申込み先TEL 0551-36-6296 (9:30-17:00 ※土日祝祭日を除く)

●●申込手順

- ①参加申込みはお電話にて受付いたします。受付時に受付番号をお伝えしますので、必ずお控えください。
- ②受付日より7日以内に参加費(チケット1枚につき、4500円)をお振込みください。振込手数料は各自ご負担となります。振込依頼人名には必ず受付番号を氏名の前にお入れください。

お振込み先) 山梨中央銀行 小淵沢支店 (普)402711 / 有限責任中間法人KIJ

お振込み金額) チケット代 4,500円 × 購入枚数

お振込み例) お名前 小淵沢花子、受付番号:001の場合
→ 振込依頼人名 001コブチザワハナコ

※入金が遅れる場合は、必ず事前にご連絡ください。ご連絡がない場合は、自動的にキャンセルとさせていただきます。

- ③入金確認をもって申込み完了となります。

※振込確認後、KIJよりチケットを配達記録郵便にて、3月中旬より随時お送りします。